

## 推進体制

### 1 総合的な文化・芸術振興体制の充実

文化・芸術振興施策を総合的に推進するため、県の担当組織を充実するとともに、庁内部局間の連携や市町村との連携を強化する。

また、県内の文化・芸術振興を行政と民間が一体となって推進する組織として、財団法人ひろしま文化振興財団を育成・支援するとともに、市町村文化・芸術振興財団、公立文化施設とのネットワーク化を図る。

### 2 多様な主体による連携の推進

文化・芸術の振興は、行政、企業、NPOなど多様な主体が連携し、社会全体で取り組まねばならない。

企業やNPO自らが行う文化・芸術活動、あるいは文化・芸術に対する支援活動を促進するため、税制改正などの制度改革や仕組みづくりを、国をはじめ関係機関に対し積極的に働きかける。

また、文化施設の運営や文化事業を、県民やNPOの参画を得ながら行うなど、多様な主体との協働を推進する。

### 3 学校と地域との連携

未来のひろしま文化の担い手である子どもたちが、地域の文化を伝承し、豊かな感性を磨き、生きる力を身につけるため、学校が、地域の優れた芸術家や文化・芸術団体の指導者、文化財保護に携わる人などと協力し、子どもたちへの文化・芸術体験や交流を充実するなど、地域との一層の連携を図る。